

提出第 4 号

公益財団法人丹後地域地場産業振興センターの経営状況を説明する書類の提出について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により、公益財団法人丹後地域地場産業振興センターの経営状況を説明する書類を別紙のとおり提出する。

令和 2 年 8 月 28 日提出

京丹後市長 中山 泰

令和元年度事業報告書及び収支決算書並びに
令和2年度事業計画書及び収支予算書

令和2年8月

公益財団法人 丹後地域地場産業振興センター

平成31年・令和元年度 公益財団法人丹後地域地場産業振興センター事業報告

総括的概要

令和元年度は、新天皇陛下の御即位という明るい話題があったものの、全国で台風による甚大な災害が発生し、各地に大きな爪痕を残しました。

10月には消費増税による景気の落ち込みに加え、レジシステム更新等の経費及び事務的に多くのリソースを費やし、平時を取り戻しつつあった1月からは新型コロナウイルスの流行により、人的交流の縮小、経済への深刻な打撃を受ける激動の1年となりました。

当地域においても、2月に郷土の英雄である野村克也氏が急逝されるという、暗いニュースもあり、新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の事態により、観光入り込み客の大幅減少など地域経済も先を見通せない状況が続いています。

非常に厳しい1年ではありましたが、製造、生産に力を注いでいる企業や個人と綿密に連携しながら事業に取り組んで参りました。

以下、本年度の事業内容を報告します。

I 新商品・新技術開発事業（公益目的事業1）

1 地域ものづくり支援事業

販路開拓事業で収集した消費者情報に基づき、既存商品の改良、新商品の開発指導を随時実施しました。

（1）高機能急速冷凍装置導入による新サービス開発事業

平成27年度に整備した高機能急速冷凍装置を丹後地域の食品加工業者、飲食・宿泊業、小売業者などに開放し、それぞれの分野において「食」に関する新たな戦略の構築を支援しました。

令和元年度活用実績 20社、延べ220回

2 商品の品質向上及び適正表示指導事業

（1）丹後地域加工食品品質向上連絡会の設立

全国流通可能な魅力的で売れる商品づくりを推進し、加工食品製造者の商品開発、加工技術の向上、販路開拓を支援し、製造食品の品質向上を目的に、京都府織物・機械金属振興センター、京丹後市、京丹後市商工会、一般財団法人丹後王国食のみ

やこ、株式会社丹後王国、京丹後市観光公社及び当財団により、「丹後地域加工食品品質向上連絡会」を設立しました。
設立日令和元年度11月5日

資料1

(2) 食品品質向上セミナー

令和2年4月1日が移行期限となる新しい食品表示制度に対応する指導セミナーを開催しました。

○テーマ名 新しい食品表示制度について

○日時 令和元年12月3日(水) 午後2時から4時

○場所 当センター研修室

○受講者 20企業、24名

(3) 栄養成分分析サービス

上記の新食品表示法に義務付けられた栄養成分表示に対応するため当センターで分析サービスを実施した。

令和元年度実施実績 15社、56件

資料2

Ⅱ 人材育成事業（公益目的事業1）

伝統産業である織物業や基幹産業である機械金属製造業をはじめ、地域事業所・商店街等の維持・再生・発展を図るとともに、地域の特性を活かした未来指向型の産業・ワークスタイルを創造し、新たな産業・事業所の創出を図り、雇用・就業の機会を促進するため下記の人材育成事業を実施しました。

1 創業支援事業

平成26年度から創業支援事業として創業支援窓口を開設しており、京丹後市をはじめとした関係機関・団体と連携協力し、相談及び指導、情報提供を行いました。

2 手機講習会

丹後ちりめん創業300年を迎える2020年に向け、地域を訪れる方々への文化発信及び学ぶ機会の提供を目的に、手機体験を実施するため、講師の養成講座を開催しました。

○日程 平成31年4月10日～令和元年11月6日

毎週金曜日 午後7時から9時 全11回

○場所 当センター研究開発棟

○内容 綜紉入れ、箆入れ、糸繰り、手織り

○受講者 網野機業組合 10名

3 着物着付教室

京丹後市職業訓練校と共催で地域の地場産業である着物の着用機会の増進を目指し、一人でも着用できる着物着付教室を開催しました。

○着物着付教室

日 程 令和元年9月12日～11月28日 毎週水曜日
午後7時30分から9時30分 全12回

受講者 17名

4 染色教室

丹後ちりめんの完成品化に寄与する人材育成を目指し、染色教室を開催しました。

①染色基礎Ⅰ

○日 程 平成31年4月23日～令和元年9月17日
毎週火曜日 午後1時30分から4時30分
全20回

○受講者 9名

②染色基礎Ⅱ

○日 程 令和元年9月24日～令和2年1月28日
毎週火曜日 午後1時30分から4時30分
全15回

○受講者 8名

Ⅲ 需要開拓事業（公益目的事業1）

1 丹後ブランド商品認定事業

(1) T a n g o G o o d G o o d s 認定事業

事業開始以来21年目を迎えるT a n g o G o o d G o o d s 認定事業を実施し、製造者の「ものづくり」を奨励・支援し、販路開拓の意欲高揚を図るとともに、丹後ブランド商品のコンセプト確立とそれに基づくブランドイメージの定着化を図り、流通及び需要の拡大・開拓を推進しました。

食品表示については、平成27年に食品衛生法及びJ A S 法、健康増進法を一つにまとめた食品表示法が施行され、移行期限の2020年が間近に迫っており対応が急がれるところで、T a n g o G o o d G o o d s 認定審査基準においも新表示法を念頭に置いた厳格なコンプライアンスへの対応が求められるところで

す。

今年度においては再度、製造者の意識を高めT a n g o G o o d G o o d sとしての質的向上を図る事業実施に努めました。

また、認定品へのT a n g o G o o d G o o d sロゴシール貼付指導を推進し、地域ブランド商品としての差別化を図りました。

ア 認定状況

(ア) 申請状況

申請者数 43 業者、申請商品数 74 点

(イ) 認定状況

認定者数 40 業者 認定点数 70 点

通算（平成 29 年度～令和元年度）認定者数 97 業者、認定点数 259 点

(ウ) 優秀産品表彰

優秀産品表彰制度は、認定品の中で特に優秀と認められるものを選定・表彰する制度で、本年度は 3 点が表彰されました。また、優秀産品を示すロゴシールの作成、配布を実施しました。

イ T a n g o G o o d G o o d s 認定推進委員会開催

認定事業実施においては、認定推進委員会委員 10 名に就任いただき認定について協議いただきました。

(ア) 第 1 回 T a n g o G o o d G o o d s 認定推進委員会
平成 31 年 4 月 23 日 午後 2 時開催

(イ) 第 2 回 T a n g o G o o d G o o d s 認定推進委員会
令和元年 6 月 26 日 午前 10 時開催

(ウ) 令和元年度 T a n g o G o o d G o o d s 審査会
審査員として専門家（デザイナー、食品アドバイザー、マーケティングアドバイザー）3 名を委嘱し、審査会を開催しました。

審査会日時 令和元年 6 月 24 日・25 日

審査終了後に全体講評及び商品個別相談を実施

ウ T a n g o G o o d G o o d s 認定品カタログの作成（B to B 用）及びバイヤーへの配布

令和元年度認定品を掲載したカタログを作成し、見本市等でバイヤーへ配布しました。作成部数 700 部

(2) 第 21 回 T a n g o G o o d G o o d s 見本市の開催

第 21 回目となる丹後ブランド産品見本市を京都丹後ブランド産品会との共催により、宮津市民体育館において開催し、丹後ブランド認定商品を中心とした地場産品の地域内 P R 及び流通促進

を図りました。

また、元年度認定品を一堂に集めPR展示しました。

資料 3

2 京都丹後ブランド製品会の支援及び地域特産品販路開拓事業

T a n g o G o o d G o o d s 認定事業者のうち地域外へも、その販路を開拓する意欲のある事業者で発足した「京都丹後ブランド製品会」の活動を支援し、新商品開発及び商品改良指導、販路開拓等の事業を実施しました。

(1) 主な事業

- ア 都市部での丹後のええもんうまいもん展の開催
- イ 展示即売会等の開催情報の提供
- ウ 中元カタログ及び歳暮カタログの作成配布
- エ ECサイトの運営

資料 4

(2) 丹後王国「食のみやこ」との連携による丹後産品流通支援事業

丹後王国との連携により、京都市内をはじめとする近隣の大都市圏を対象に、農産物及び地場産品の販路開拓を行い、地域商社として流通支援を実施しました。

4 染色体験・資料展示事業

観光客等が地域資源である丹後ちりめん及び織物に対する理解を深め、地域産業に触れてもらう機会を創出するため、網野染織研究会「茜」の協力を得て、体験事業を実施し、情報発信及び誘客の強化を図るとともに、染色の研究及び技術の習得によって製作した作品を展示し、その成果を発表しました。

(1) 染色体験

スキルを身につけた会員による観光客等を対象とした染色体験を随時実施し、311名（前年対比93.1%）を受け入れました。

(2) 染色作品展示会の開催

年間をとおして製作した作品を展示し、広く一般の方々に染色技術の啓蒙普及を図りました。

○網野染色研究会「茜」染色作品展

日 時 令和元年11月3日（日）・4日（月・祝）

午前9時30分から午後4時

来場者数 110名

Ⅳ 情報収集・提供事業（公益目的事業１）

1 展示即売室即売動向情報収集分析提供事業

展示即売室における日々の顧客、商品、販売情報の収集に取り組み、販売データを分析、加工し新商品の開発、改良の基礎資料としてもらうため出展者へ毎月「アミティ情報」を発行しました。

消費者の購買動向、生の声を伝えることにより出展者の経営基盤強化及びセンターとの意思疎通を図ることができました。

資料 5

2 センターホームページによる地域資源発信事業

地域生産者、消費者が手軽に利用できタイムリーな情報を提供することを心がけ地域情報、センター情報、産品情報、広報等をセンター公式ホームページとして発信しました。

また、丹後地域及びセンター情報を発信する SNS を展開し、身近な情報を提供することで、地域及びショップへの誘客を図りました。

丹後地域地場産業振興センター公式ホームページ URL

<http://www.tango.jibasan.jp/>

資料 6

Ⅴ 地場産品展示普及支援事業（公益目的事業１）

1 地場産品常設展示

当センターの重要な機能及び事業の柱の一つである地場産品の PR を目的とする常設展示即売事業は、地域産品の総合展示場として「丹後ちりめん」をはじめ 267 業者の地場産品約 3,000 品目に及ぶ製品を展示・販売しており、来館者の注目も高く、観光関連業者からのご案内も数多くいただいています。

地域の観光資源としての機能強化を図るとともに、丹後を訪れる観光客をはじめ地域内外へも取扱品情報を発信するなど幅広く宣伝・啓発し、販路開拓とともに消費者ニーズの握による需要拡大に努めました。

店舗における購買動向を分析することで、出展者の商品開発、改良に寄与するほか、センター事業の企画立案の基礎となっています。

また、店舗における商品の見せ方を工夫することで、商品の特徴、魅力をアピールする VMD（ビジュアルマーチャンダイジング）に努め、出展者の商品の魅力発信力を強化するとともにバイヤーへの VMD を含めた商品提案を行いました。

2 丹後産品情報発信事業

京都丹後ブランド産品会との共催で、消費者向けのカatalog（中元・歳暮の2種）を作成し顧客等へ配布するとともに、消費者が直接産品を購入できるECサイトの運営及び京丹後市ふるさと納税サイトの活用を図りました。特に3月以降は、全国的なマスク不足への対応を受け「シルクマスク」を掲載したところ多くの方々から注文をいただきました。

URL <http://tango.jibasan-shop.jp/> 独自ショップ
<https://store.shopping.yahoo.co.jp/amitytango/>
YAHOOショップ

資料 7

VI 会館提供・コミュニティー事業（収益事業1）

1 会場提供事業

センター2階施設を地域住民、企業、団体等の会議、研修会、展示会等に貸し出すとともに地域コミュニティーの場として地域活性化の一助としました。

資料 8

2 京丹後市企業立地推進事業

京丹後市企業立地推進事業の実践場所として、平成27年度に整備したテレワークオフィスの一部をコワーキングスペースとして活用しました。

3 京丹後市観光公社との連携

情報センターを京丹後市観光公社に事務所として貸し出し、観光案内業務、丹後情報の発信・配布、共同事業の実施など観光と地場産業が連携した地域資源の新たな活用展開を行いました。

VII 誘客販売事業（収益事業2）

1 販売事業

来館者等の利便に資するため土産品としてキーホルダー等の販売を行いました。

2 たんご朝市の開催

たんご朝市は、開設19年を迎え、地域住民・観光客等から好評を得ており朝市出展者会の協力の下、本年度も引き続き朝市を毎日曜日

開催しました。

(1) アミティ丹後春の感謝祭

4月28日開催

(2) アミティ丹後秋の感謝祭

11月3日開催

3 野村克也ベースボール展示ギャラリー

野村克也氏からの貴重な寄贈品を京丹後市から貸与いただき、地域の観光資源として展示を行いました。

資料9

Ⅷ 管理事業

1 理事会の開催

開催日	主な審議内容
令和元年5月31日	○平成30年度事業報告・収支決算について ○評議員会の招集について
令和2年3月24日	○令和2年度事業計画・正味財産増減予算について

2 評議員会の開催

開催日	主な審議内容
令和元年6月27日	○平成30年度貸借対照表、損益計算書の承認について ○評議員の選任について ○理事の選任について

3 監査会

開催日	内容
令和元年5月20日	○平成30年度事業・決算監査

4 全国地場産業振興センター協議会

全国の地場産業振興センターの連絡・連携を目的として同協議会が設立されており、会長として協議会の運営を行ってききましたが、令和元年7月11日の総会において（一財）今治地域地場産業振興センターへ引き継ぎました。

(1) 全国地場産業振興センター協議会総会

○日 時 令和元年7月11日 午後2時30分から5時

○会 場 岩手県盛岡市 つなぎ温泉ホテル大観

(2) 全国地場産業振興センター協議会令和元年度第1回幹事会

○日 時 令和元年5月8日 午後3時から5時

○場 所 (公財) 姫路・西はりま地場産業振興センター

貸借対照表

令和2年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,122,012	5,307,921	2,814,091
売掛金	3,364,900	509,673	2,855,227
未収金	3,549,991	5,302,728	△ 1,752,737
棚卸資産	1,848,110	2,259,744	△ 411,634
流動資産合計	16,885,013	13,380,066	3,504,947
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
建物	163,327,198	177,541,770	△ 14,214,572
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	193,327,198	207,541,770	△ 14,214,572
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,044,744	2,562,489	482,255
預り保証金引当資産	300,000	300,000	0
修繕工事等積立金	0	677,070	△ 677,070
建物附属設備	11,469,935	14,647,341	△ 3,177,406
構築物	13	13	0
機械装置	8,232,275	8,970,023	△ 737,748
車両運搬具	1,805,855	1	1,805,854
什器備品	25	25	0
ソフトウェア	849,139	1,698,273	△ 849,134
特定資産合計	25,701,986	28,855,235	△ 3,153,249
(3) その他固定資産			
機械装置	1	1	0
構築物	288,102	354,641	△ 66,539
建物附属設備	3,870	6,669	△ 2,799
什器備品	1,154,705	1,431,355	△ 276,650
電話加入権	145,600	145,600	0
出資金	150,000	150,000	0
その他固定資産合計	1,742,278	2,088,266	△ 345,988
固定資産合計	220,771,462	238,485,271	△ 17,713,809
資産合計	237,656,475	251,865,337	△ 14,208,862

科 目	当年度	前年度	増 減
Ⅱ負債の部			
1. 流動負債			
未払金	9,468,197	7,383,128	2,085,069
前受金	66,660	101,520	△ 34,860
預り金	491,052	756,326	△ 265,274
仮受金	220	108	112
流動負債合計	10,026,129	8,241,082	1,785,047
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,044,744	2,562,489	482,255
長期預り金	300,000	300,000	0
固定負債合計	3,344,744	2,862,489	482,255
負債合計	13,370,873	11,103,571	2,267,302
Ⅲ正味財産の部			
1. 指定正味財産			
出捐金	30,000,000	30,000,000	0
国庫補助金	34,948,960	38,579,617	△ 3,630,657
京都府補助金	34,099,821	36,881,344	△ 2,781,523
京丹後市補助金	111,061,954	120,440,687	△ 9,378,733
民間組合負担金	1,704,991	1,844,067	△ 139,076
丹後1市2町負担金	255,747	276,608	△ 20,861
指定正味財産合計	212,071,473	228,022,323	△ 15,950,850
(うち基本財産への充当額)	(193,327,198)	(207,541,770)	(△ 14,214,572)
(うち特定資産への充当額)	(18,744,275)	(20,480,553)	(△ 1,736,278)
2. 一般正味財産	12,214,129	12,739,443	△ 525,314
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(3,912,967)	(5,812,193)	(△ 1,899,226)
正味財産合計	224,285,602	240,761,766	△ 16,476,164
負債及び正味財産合計	237,656,475	251,865,337	△ 14,208,862

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和2年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,008	3,000	8
基本財産受取利息	3,008	3,000	8
事業収益	64,191,378	61,701,186	2,490,192
受講料収益	461,656	471,820	△ 10,164
手数料収益	1,409,300	1,612,851	△ 203,551
会場使用収益	9,015,352	9,698,539	△ 683,187
受取受託産品頒布収益	50,056,560	46,625,323	3,431,237
受取受託商品販売収益	759,701	535,655	224,046
展示小間収益	1,442,000	1,641,650	△ 199,650
食堂施設貸付料収益	720,000	720,000	0
認定シール交付収益	144,760	135,130	9,630
雑収益	182,049	260,218	△ 78,169
受取補助金等	63,754,790	58,552,773	5,202,017
受取京都府補助金	7,124,000	7,666,000	△ 542,000
受取市町補助金	38,762,370	32,594,000	6,168,370
その他補助金	5,940	682,980	△ 677,040
受取補助金等振替	17,862,480	17,609,793	252,687
受取負担金	3,233,514	4,136,324	△ 902,810
受取負担金	3,233,514	4,136,324	△ 902,810
雑収益	7,419	7,049	370
受取利息	408	462	△ 54
手数料収益	2,011	1,587	424
受取配当金	5,000	5,000	0
経常収益計	131,190,109	124,400,332	6,789,777
(2) 経常費用			
事業費	126,732,468	120,421,831	6,310,637
役員報酬	4,952,140	4,952,140	0
給料手当	19,818,730	19,510,702	308,028
臨時雇用賃金	5,113,576	4,610,384	503,192
福利厚生費	5,507,507	5,418,541	88,966
退職給付引当費用	227,504	227,504	0
会議費	134,418	80,616	53,802
旅費交通費	946,636	1,042,054	△ 95,418
通信運搬費	1,026,519	1,516,746	△ 490,227
消耗品費	1,177,498	1,293,409	△ 115,911
修繕費	4,476,202	567,501	3,908,701
印刷製本費	852,223	1,210,661	△ 358,438
燃料費	266,203	254,451	11,752
構築物取得費	0	527,580	△ 527,580
光熱水費	6,037,957	7,074,302	△ 1,036,345

科目	当年度	前年度	増減
賃借料	3,424,597	3,871,061	△ 446,464
保険料	381,531	397,955	△ 16,424
租税公課	6,649,134	6,722,392	△ 73,258
負担金	121,809	33,956	87,853
委託費	6,513,870	5,409,537	1,104,333
広告宣伝費	524,856	501,914	22,942
保守料	100,797	111,614	△ 10,817
普及促進費	269,800	237,430	32,370
手数料	592,024	512,336	79,688
諸謝金	262,738	233,000	29,738
教材費	79,314	140,860	△ 61,546
会場整備費	800,000	951,532	△ 151,532
受託産品費	37,261,653	34,338,533	2,923,120
受託商品費	584,506	384,949	199,557
雑費	77,354	72,460	4,894
減価償却費	18,551,372	18,215,711	335,661
管理費	4,982,955	4,897,734	85,221
役員報酬	101,061	101,061	0
給料手当	1,175,682	1,157,406	18,276
福利厚生費	270,476	271,779	△ 1,303
退職給付引当費用	13,751	13,751	0
旅費交通費	218,500	254,910	△ 36,410
交際費	11,000	17,136	△ 6,136
通信運搬費	80,134	94,209	△ 14,075
消耗品費	108,314	89,481	18,833
修繕費	237,575	0	237,575
燃料費	0	3,885	△ 3,885
光熱水費	895,476	1,131,961	△ 236,485
賃借料	5,885	13,867	△ 7,982
保険料	19,629	19,315	314
租税公課	362,066	357,158	4,908
負担金	160,350	171,350	△ 11,000
委託費	378,794	220,118	158,676
諸謝金	63,000	113,000	△ 50,000
雑費	2,010	1,400	610
減価償却費	879,252	865,947	13,305
経常費用計	131,715,423	125,319,565	6,395,858
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 525,314	△ 919,233	393,919
評価損益等計		0	0
当期経常増減額	△ 525,314	△ 919,233	393,919

科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 525,314	△ 919,233	393,919
一般正味財産期首残高	12,739,443	13,658,676	△ 919,233
一般正味財産期末残高	12,214,129	12,739,443	△ 525,314
II 指定正味財産増減の部			
受取京丹後市補助金	1,911,630	5,508,000	△ 3,596,370
一般正味財産への振替額	△ 17,862,480	△ 17,609,793	△ 252,687
当期指定正味財産増減額	△ 15,950,850	△ 12,101,793	△ 3,849,057
指定正味財産期首残高	228,022,323	240,124,116	△ 12,101,793
指定正味財産期末残高	212,071,473	228,022,323	△ 15,950,850
III 正味財産期末残高	224,285,602	240,761,766	△ 16,476,164

正味財産増減計算書内訳表
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
(単位:円)

科 目	公益事業会計					収益事業会計			法人会計 (管理費)	内部取 引消去	合計
	公 1					収 2					
	新商品・新技術 開発支援事業	人材育成事業	需要開拓事業	情報収集提供事 業	会場展示普 及支援事業	小 計	会館提供・コミュ ニティー事業	誘客販売事業			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益											
基本財産受取利息	500	500	500	500	500					508	3,008
事業収益	74,750	3,000	8,578,309	0	44,918,756	53,574,815	9,747,012	865,151	10,612,163	4,400	64,191,378
受講料収益	0	3,000	458,656	0	0	461,656	0	0	0	0	461,656
手数料収益	74,750	0	1,307,670	0	20,880	1,403,300	0	6,000	6,000	0	1,409,300
会場使用収益	0	0	0	0	0	0	9,015,352	0	9,015,352	0	9,015,352
受取受託商品頒布収益	0	0	5,211,379	0	44,845,181	50,056,560	0	0	0	0	50,056,560
受取受託商品販売収益	0	0	0	0	0	0	0	759,701	759,701	0	759,701
展示小間収益	0	0	1,342,550	0	0	1,342,550	0	99,450	99,450	0	1,442,000
施設貸付収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認定セール交付収益	0	0	144,760	0	0	144,760	0	0	0	0	144,760
雑収入	0	0	113,294	0	52,695	165,989	0	0	0	0	165,989
受取補助金	4,274,668	710,622	21,179,396	4,011,928	12,747,312	42,923,926	16,169,783	0	16,169,783	4,661,081	63,754,790
受取府補助金	0	0	6,000,000	699,000	425,000	7,124,000	0	0	0	0	7,124,000
受取市町補助金	1,817,769	710,622	13,802,117	3,312,928	9,166,002	28,809,438	6,172,882	0	6,172,882	3,780,050	38,762,370
その他補助金 (指定正味財産からの振替額)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,940	5,940
国庫補助金	421,723	0	919,928	0	519,156	1,860,807	1,604,664	0	1,604,664	165,186	3,630,657
京都府補助金	421,723	0	70,794	0	519,156	1,011,673	1,604,664	0	1,604,664	165,186	2,781,523
京丹後市補助金	1,589,205	0	382,487	0	2,088,146	4,059,838	6,695,304	0	6,695,304	535,221	11,290,363
民間組合負担金	21,085	0	3,540	0	25,958	50,583	80,234	0	80,234	8,259	139,076
丹後1市2町負担金	3,163	0	530	0	3,894	7,587	12,035	0	12,035	1,239	20,861
受取負担金	82,000	0	978,801	0	273,784	1,334,585	1,802,941	0	1,802,941	95,988	3,233,514
受取負担金	82,000	0	978,801	0	273,784	1,334,585	1,802,941	0	1,802,941	95,988	3,233,514
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	2,011	2,011	5,408	7,419
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	408	408
受取手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000	5,000
経常収益計	4,431,918	714,122	30,737,006	4,012,428	57,940,352	97,835,826	27,719,736	867,162	28,586,898	4,767,385	131,190,109
(2) 経常費用											
事業費											
役員報酬	333,503	333,503	3,289,667	560,896	333,503	4,851,072	101,068	0	101,068	101,061	5,053,201
給料手当	215,813	299,790	12,896,497	2,231,276	4,120,775	19,764,151	33,593	20,986	54,579	1,175,682	20,994,412
臨時雇用賃金	0	0	0	0	5,113,576	5,113,576	0	0	0	0	5,113,576
福利厚生費	96,987	115,231	3,295,192	568,830	1,404,118	5,480,358	22,489	4,660	27,149	270,476	5,777,983
退職給付引当費用	2,169	3,133	147,733	25,305	46,995	225,335	1,928	241	2,169	13,751	241,255
会議費	0	0	134,418	0	0	134,418	0	0	0	0	134,418
旅費交通費	0	0	946,636	0	0	946,636	0	0	0	218,500	1,165,136
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,000	11,000
通信運搬費	0	0	442,651	305,336	278,532	1,026,519	0	0	0	80,134	1,106,653
什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	513,318	118,673	539,741	1,171,732	5,766	0	5,766	108,314	1,285,812
修繕費	9,797	0	2,799	43,373	735,953	791,922	3,684,280	0	3,684,280	237,575	4,713,777
印刷製本費	0	0	599,419	54,400	198,404	852,223	0	0	0	0	852,223
燃料費	0	0	266,203	0	0	266,203	0	0	0	0	266,203
光熱水費	264,291	0	0	0	2,493,178	2,757,469	3,280,227	261	3,280,488	895,476	6,933,433
賃借料	0	0	2,080,617	203,212	568,980	2,852,809	571,788	0	571,788	5,885	3,430,482
保険料	36,630	0	88,102	0	66,107	190,839	190,680	12	190,692	19,629	401,160
租税公課	740,754	0	256,144	0	1,787,630	2,784,528	3,864,342	264	3,864,606	362,066	7,011,200
負担金	0	0	103,809	0	18,000	121,809	0	0	0	160,350	282,150
委託費	259,853	0	640,840	0	2,590,765	3,491,458	3,022,223	189	3,022,412	378,794	6,892,664
広告宣伝費	0	0	273,713	0	211,963	485,676	0	39,180	39,180	0	524,856
保守料	0	0	0	100,797	0	100,797	0	0	0	0	100,797

正味財産増減計算書内訳表
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業会計										収益事業会計			内部取引消去	法人会計 (管理費)	合計
	公 1					小 計					収 1		収 2			
	新商品・新技術 開発支援事業	人材育成事業	需要開拓事業	情報収集提供事業	地場産品展示普及 支援事業	小 計	会館提供・コミュニ ティ事業	誘客販売事業	小 計	計						
資料購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
普及促進費	0	0	0	0	0	239,800	0	0	0	239,800	0	30,000	30,000	0	269,800	0
手数料	0	0	0	0	0	121,955	0	0	0	592,024	0	0	0	0	592,024	0
諸謝金	0	0	0	0	0	259,738	0	0	0	259,738	0	0	0	63,000	322,738	0
教材費	0	3,000	0	0	0	79,314	0	0	0	82,314	0	0	0	0	82,314	0
会場整備費	0	0	0	0	0	800,000	0	0	0	800,000	0	0	0	0	800,000	0
受託産品費	0	0	0	0	0	2,829,418	0	0	0	37,261,653	0	0	0	0	37,261,653	0
受託商品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77,354	0	0	0	2,010	79,364	0
減価償却費	2,569,489	0	0	0	0	1,554,849	0	0	0	7,655,441	0	0	0	879,252	19,430,624	0
経常費用計	4,529,286	754,657	31,623,032	4,212,098	59,258,781	100,377,854	4,212,098	100,377,854	680,299	26,354,614	4,982,955	4,982,955	4,982,955	131,715,423	0	0
当期経常増減額	△ 97,368	△ 40,535	△ 886,026	△ 199,670	△ 1,318,429	△ 2,542,028	△ 199,670	△ 2,542,028	186,863	2,232,284	△ 215,570	△ 215,570	△ 215,570	△ 525,314	0	0
2. 経常外増減の部																
(1) 経常外収益																
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用																
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 97,368	△ 40,535	△ 886,026	△ 199,670	△ 720,401	△ 1,944,000	△ 199,670	△ 1,944,000	598,028	598,028	△ 1,036,228	1,036,228	1,036,228	△ 525,314	0	0
一般正味財産期首残高	△ 1,050,424	△ 1,191,200	△ 5,695,880	△ 1,631,737	△ 8,361,102	△ 17,930,343	△ 1,631,737	△ 17,930,343	174,866	26,507,917	4,161,869	4,161,869	4,161,869	12,739,443	0	0
一般正味財産期末残高	△ 1,147,792	△ 1,231,735	△ 6,581,906	△ 1,831,407	△ 9,081,503	△ 19,874,343	△ 1,831,407	△ 19,874,343	174,866	27,105,945	4,982,527	4,982,527	4,982,527	12,214,129	0	0
II 指定正味財産増減の部																
受取補助金	0	0	1,911,630	0	0	1,911,630	0	1,911,630	0	0	0	0	0	1,911,630	0	0
一般正味財産への振替額	△ 2,456,899	0	△ 1,377,279	0	△ 3,156,310	△ 6,990,488	0	△ 6,990,488	0	0	△ 9,996,901	△ 9,996,901	△ 9,996,901	△ 17,862,480	0	0
当期指定正味財産増減額	△ 2,456,899	0	534,351	0	△ 3,156,310	△ 5,078,858	0	△ 5,078,858	0	0	△ 9,996,901	△ 9,996,901	△ 9,996,901	△ 15,950,850	0	0
指定正味財産期首残高	15,838,520	5,000,000	12,239,479	5,000,000	45,261,442	83,339,441	5,000,000	83,339,441	281	127,376,759	17,305,842	17,305,842	17,305,842	228,022,323	0	0
指定正味財産期末残高	13,381,621	5,000,000	12,773,830	5,000,000	42,105,132	78,260,583	5,000,000	78,260,583	281	117,379,858	16,430,751	16,430,751	16,430,751	212,071,473	0	0
III 正味財産期末残高	12,233,829	3,768,265	6,191,924	3,168,593	33,023,629	58,386,240	3,168,593	58,386,240	175,147	144,486,084	21,413,278	21,413,278	21,413,278	224,285,602	0	0

財産目録

令和2年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等 公：公益目的事業 収：収益事業 法：管理業務	金 額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	346,620	
	普通預金				7,775,392
		京都銀行網野支店 普通預金263880	運転資金として	(2,891,788)	
		京都北都信用金庫網野 支店 普通預金0314547	同上	(4,382,311)	
		京都農業協同組合網野 支店 普通預金2374168	同上	(489,231)	
		但馬信用金庫 久美浜支店 普通預金0061279	同上	(12,062)	
	売掛金				3,364,900
		アミティ丹後売掛金	顧客掛売	(3,364,900)	
	未収金				3,549,991
		地場産品製造業者	公：丹後産品PR事業負担金	(113,228)	
		同上	公：研究棟冷凍庫設置電気代	(12,000)	
		京丹後市	公：丹後地域地場産業振興センター運 営費補助金第5期	(1,900,000)	
		同上	展示室活用事業補助金	(117,000)	
		同上	収：3月サテライトオフィス賃借料	(83,316)	
		同上	収：10～3月ケーブルテレビスタジオ 共益費	(310,200)	
		クレジットカード	公：地場産品展示普及支援事業に係る クレジットカード利用顧客等	(625,850)	
	会館利用者	収：会館提供事業に係る3月会場利用 料	(388,397)		
棚卸資産	展示即売室	収：野村克也関連商品	1,848,110		
流動資産合計				16,885,013	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等 公：公益目的事業 収：収益事業 法：管理業務	金 額
(固定資産) 基本財産	建物	場所：当センター建物 形状：3階建 床面積：3787㎡	公：使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。 法：使用している面積の按分。	193,327,198 163,327,198 (44,189,226) (108,017,764) (11,120,208)
	定期預金	京都北都信用金庫網野支店 定期預金3113488	運用益を公：の財源として使用。 運用益を法：の財源として使用。	30,000,000 (25,000,000) (5,000,000)
特定資産				25,701,986
	退職給付引当資産	京都銀行網野支店 定期預金1002299	退職給付引当金の支払財源として積み立てている。	3,044,744
	預り保証金引当資産	京都北都信用金庫網野支店 定期預金2930663	食堂施設貸付預り保証金を定期預金として積立	300,000
	建物附属設備	自動扉、空調、消火、電気設備 同上	公：使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。	11,469,935 (2,535,736) (8,934,199)
	構築物	建物以外の建造物	公：使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。 法：使用している面積の按分。	13 (5) (6) (2)
	機械装置	高機能急速冷凍装置 自家用発電設備	公：新商品・新技術開発事業に使用している。 公：使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。 法：使用している面積の按分。	8,232,275 (3,269,565) (1,786,302) (2,878,646) (297,762)
	車両運搬具	公用車	公：需要開拓事業に使用している。	1,805,855 (1,805,855)
	什器備品	陳列ケース、レジカウンター等 会議用机、椅子 応接室椅子等	公：地場産品展示普及支援事業に使用している。 収：会館提供事業に使用している。 法：管理運営に使用している。	25 (10) (14) (1)
	ソフトウェア	丹後産品集出荷、販売管理システム	公：に使用している。	849,139

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等 公：公益目的事業 収：収益事業 法：管理業務	金 額
その他固定資産	機械装置	糸繰機等	公：需要開拓事業織物見学に使用している。	1,742,278 1
	構築物	建物以外の建造物	公：に使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。 法：に使用している面積の按分。	288,102 (103,716) (167,099) (17,287)
	建物附属設備	警備保障システム等 同上	公：に使用している面積の按分。 収：会館提供事業に使用している面積の按分。	3,870 (1,394) (2,244)
	什器備品	同上	法：に使用している面積の按分。	(232)
		冷蔵ケース、陳列棚等	公：地場産品展示普及支援事業に使用している。	1,154,705 (330,479)
		同上	公：海の京都丹後物産コーナー（高島屋洛西店）に使用している。	(799,049)
		音響装置、会議用机等	収：会館提供事業に使用している。	(25,177)
	電話加入権	事務室電話	公：利用率案分 法：利用率案分	145,600 (131,040) (14,560)
	出資金	京都北都信用金庫 会員番号0018743 但馬信用金庫 会員番号5314586	金銭消費貸借契約に係る京都北都信用金庫定款に基づく出資 金銭消費貸借契約に係る但馬信用金庫定款に基づく出資	150,000 (100,000) (50,000)
	固定資産合計			
資産合計				237,656,475
(流動負債)	未払金	地場産品製造業者	公：地場産品展示普及支援事業に係る3月受託産品費 公：3月经費 収：3月经費 法：3月经費	9,468,197 (4,404,469) (1,797,045) (1,615,908) (481,563)
		舞鶴年金事務所 京丹後市 京都府 国庫	3月保険料 法人市民税均等割 法人府民税均等割 令和元年度確定消費税	(279,512) (60,000) (20,000) (809,700)
	前受金	会場利用者	収：会館提供事業に係る4月会場利用料	66,660

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等 公：公益目的事業 収：収益事業 法：管理業務	金 額
(流動負債)	預り金			491,052
	源泉徴収所得税	国庫	1～3月所得税預り	(123,397)
	地方税	京丹後市	3月地方税預り	(94,400)
	社会保険料	舞鶴年金事務所	3月保険料	(273,255)
	仮受金		銀行振込手数料	220 (220)
流動負債合計				10,026,129
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	職員3名に対する退職給付金引当金	3,044,744
	長期預り金	網野観光開発(有)	収：食堂施設保証金	300,000
固定負債合計				3,344,744
負債合計				13,370,873
正味財産				224,285,602

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法による減価償却を実施している。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は税込み方式によっている。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金については中小企業退職金共済制度を活用し掛金をおこなっているが、過去の勤務掛金について遡及し切れない金額を退職給付金引当金として計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
建物	177,541,770	0	14,214,572	163,327,198
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小計	207,541,770	0	14,214,572	193,327,198
特定資産				
退職給付引当資産	2,562,489	482,255	0	3,044,744
預り保証金引当資産	300,000	0	0	300,000
修繕工事等積立金	677,070	0	677,070	0
建物付属設備	14,647,341	0	3,177,406	11,469,935
構築物	13	0	0	13
機械装置	8,970,023	0	737,748	8,232,275
車両運搬具	1	1,911,630	105,776	1,805,855
什器備品	25	0	0	25
ソフトウェア	1,698,273	0	849,134	849,139
小計	28,855,235	2,393,885	5,547,134	25,701,986
合計	236,397,005	2,393,885	19,761,706	219,029,184

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
建物	163,327,198	(163,327,198)		
定期預金	30,000,000	(30,000,000)		
小計	193,327,198	(193,327,198)	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	3,044,744			(3,044,744)
預り保証金引当資産	300,000		(300,000)	
建物付属設備	11,469,935	(7,856,968)	(3,612,967)	
構築物	13	(13)		
機械装置	8,232,275	(8,232,275)		
車両運搬具	1,805,855	(1,805,855)		
什器備品	25	(25)		
ソフトウェア	849,139	(849,139)		
小計	25,701,986	(18,744,275)	(3,912,967)	(3,044,744)
合計	219,029,184	(212,071,473)	(3,912,967)	(3,044,744)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
出捐金	京都府、自治体、関係団体	30,000,000	0	0	30,000,000	指定正味財産
建設費補助金	国	36,881,344	0	2,781,523	34,099,821	
同上	京都府	36,881,344	0	2,781,523	34,099,821	
建設費等補助金	京丹後市	17,394,164	0	1,311,835	16,082,329	
建設費等負担金	丹後織物工業組合	1,844,067	0	139,076	1,704,991	
同上	丹後1市2町	276,608	0	20,861	255,747	
高度化資金返済補助金	京丹後市	78,057,520	0	5,886,954	72,170,566	
空調設備等改修工事補助金	京丹後市	5,405,001	0	1,366,201	4,038,800	
公用車購入補助金	京丹後市	1	1,911,630	105,777	1,805,854	
施設改修事業費補助金(屋上防水工事)	京丹後市	3,250,809	0	832,755	2,418,054	
施設改修事業費補助金(昇降機修繕)	京丹後市	4,101,878	0	532,770	3,569,108	
施設改修事業費補助金(自動扉修繕)	京丹後市	305,340	0	56,280	249,060	
施設改修事業費補助金(下水道接続工事)	京丹後市	2,955,952	0	460,043	2,495,909	
施設改修事業費補助金(絨毯等張替)	京丹後市	1	0	0	1	
高機能急速冷凍装置導入事業補助金	京丹後市	3,643,785	0	374,220	3,269,565	
大規模改修補助金(自家用発電設備)	京丹後市	5,326,236	0	363,528	4,962,708	
丹後産品集積活性化事業(ソフトウェア)	国	1,698,273	0	849,134	849,139	
小計		228,022,323	1,911,630	17,862,480	212,071,473	

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
地場産業等振興対策費補助金	京都府	0	7,124,000	7,124,000	0	
運営費補助金	京丹後市	0	36,088,370	36,088,370	0	
大規模改修補助金	京丹後市	0	2,557,000	2,557,000	0	
展示室活用事業補助金	京丹後市	0	117,000	117,000	0	
掛金増額助成金	独立行政法人 勤労者退職金 共済機構	0	5,940	5,940	0	
小計		0	45,892,310	45,892,310	0	
合計		228,022,323	47,803,940	63,754,790	212,071,473	

(注) 指定正味財産の当期減少額は、次項6.の振替である。

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 減価償却費計上による振替額	17,862,480
合 計	17,862,480

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。
(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
基本財産			
建物	579,703,551	416,376,353	163,327,198
特定資産			
建物附属設備	204,362,161	192,892,226	11,469,935
構築物	46,158,310	46,158,297	13
機械装置	15,150,000	6,917,725	8,232,275
車両運搬具	4,319,506	2,513,651	1,805,855
什器備品	20,471,734	20,471,709	25
ソフトウェア	84,913,500	84,064,361	849,139
その他固定資産			
機械装置	390,000	389,999	1
構築物	5,382,750	5,094,648	288,102
建物附属設備	1,490,240	1,486,370	3,870
什器備品	35,453,828	34,299,123	1,154,705
合 計	997,795,580	810,664,462	187,131,118

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,562,489	482,255	0	0	3,044,744

3. 退職金の積立

独立行政法人勤労者退職金共済機構による中小企業退職金共済制度へ掛金を納付している。

平成31年4月、令和元年度監査報告書

令和2年5月28日

公益財団法人 丹後地域地場産業振興センター
理事長 中山 泰 様

監 事

林 伯学

監 事

中村 和幸

1. 監査の実施概要

令和2年5月28日、丹後地域地場産業振興センターにおいて、公益財団法人 丹後地域地場産業振興センターの平成31年4月、令和元年度（自平成31年4月1日～至 令和2年3月31日）の業務及び会計の状況について、梅田哲也専務理事及び山口正彦事務局次長の説明を聴取、関係資料の提出を求めて監査を実施した。

2. 監査意見

監査の結果、私たちの意見は次のとおりです。

- (1) 事業報告書の内容は、適正であることを認めます。
- (2) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は、平成31年4月、令和元年度の収支及び同年度末現在の財政状況を適正に表示していると認めます。

以上のとおり報告します。

令和2年度

公益財団法人丹後地域地場産業振興センター事業計画

はじめに

昨年度は、新天皇陛下の御即位という明るい話題があったものの、全国で大規模な自然災害が発生し各地に大きな爪痕を残しました。また、10月の消費増税、1月からの新型コロナウイルスの流行により、人的交流の縮小、経済への深刻な打撃、GDPの低迷が懸念されています。

当地域においても、2月に郷土の英雄である野村克也氏が急逝されるという、暗いニュースもありましたが、本年度は東京オリンピックの開催、丹後ちりめん創業300年という記念すべき年となります。

新型コロナウイルス感染の収束先行き不安とGDPのマイナス成長等景気の低迷が予想される厳しい経済環境ではありますが、チャンスを生かした取り組みにより地域の繁栄に尽力してまいり所存であります。

I 新商品・新技術開発事業（公益目的事業1）

1 地域ものづくり支援事業

平成27年度に整備した急速冷凍装置を活用し、アイデアの具現化や個々が抱える問題を解決するため、引き続き広く生産者・製造者等に利用提案を行う。

2 丹後地域加工食品品質向上連絡会

令和元年度に丹後地域の加工食品製造者の商品開発、加工技術の向上、販路開拓支援を促進することを目的に、京都府織物・機械金属振興センター、京丹後市、京丹後市商工会、一般財団法人丹後王国食のみやこ、株式会社丹後王国、京丹後市観光公社及び当財団で設立した標記連絡会を中心に下記を事業実施する。

- (1) HACCP講習会（2021年6月施行猶予期限）
- (2) 滅菌処理技術講習会の開催
- (3) 丹後地域における加工食品の高品質化推進プランの策定

II 人材育成事業（公益目的事業1）

伝統産業である織物業や基幹産業である機械金属業をはじめ、地域事業所・商店街等の維持・再生・発展を図るとともに、地域の特性を活かした未来指向型の産業・ワークスタイルを創造し、新たな産業・事業所の創出を図り、雇用・就業機会の開発と就業を促進するため下記の人材育成事業を実施する。

1 創業支援事業

平成26年度から創業支援事業者として創業支援窓口を開設しており、今年度も引き続き、関係機関・団体と連携協力し、相談及び指導、情報提供を行う。

2 手機講習会の開催

研究開発棟に設置の手機を活用し、丹後地域の伝統産業である機織り講習を開催するとともに織物体験講師の育成を図る。

3 京丹後市職業訓練校共催事業

当地域の地場産業である着物の着用機会の増進及び丹後ちりめんの完成品化に寄与する人材育成を目指し、下記事業実施する。

- (1) きもの着付教室
- (2) 染色教室（染色基礎課程）

III 需要開拓事業（公益目的事業1）

1 丹後ブランド商品認定事業

(1) T a n g o G o o d G o o d s 認定事業

事業開始以来22年目を迎えるT a n g o G o o d G o o d s 認定事業を今年度も実施し、製造者の「ものづくり」を奨励・支援し、販路開拓の意欲高揚を図るとともに、丹後ブランド商品のコンセプト確立とそれに基づくブランドイメージの定着化を図り、流通及び需要の拡大・開拓を推進する。

令和2年4月1日から新しい食品表示法に基づく栄養成分表示が義務化されることからT a n g o G o o d G o o d s 認定事業及びセンターで取り扱う地場産品は同法の基準に基づくものとする。

Tango Good Goods 認定審査基準においては、厳格な新コンプライアンスへの対応が求められており、再度、製造者の意識を高めTango Good Goodsとしての質的向上を図る。

また、認定品へのTango Good Goodsロゴシール貼付指導を推進し、地域ブランド商品として差別化を図る。

○Tango Good Goods 認定推進協議会開催

○Tango Good Goods 認定募集

○Tango Good Goods 審査会の開催

○令和2年度認定品のTango Good Goods 認定品カタログの作成（BtoB）とバイヤーへの配布

(2) 丹後ブランド商品の販売促進と見本市の開催

第22回目となる丹後ブランド商品の見本市を開催し、丹後ブランド認定商品を中心とした地場産品の地域内PR及び流通促進を図る。

(宮津市開催予定)

また、Tango Good Goodsの商品流通を促進するためのPR展示を実施する。

2 京都丹後ブランド産品会の支援

Tango Good Goods 認定事業者のなかから地域外へも、販路を開拓する意欲のある事業者で発足した「京都丹後ブランド産品会」の活動を支援し、新商品開発、販路開拓等の事業を実施する。

3 地域特産品販路開拓事業

(1) 地場産品販路開拓支援事業

ア 都市部におけるスーパーマーケット及び特産品ショップの開拓を進め、地域商社として地場産品の卸売事業を実施する。

イ 当地域の食品類等地場産品は、パッケージング、滅菌処理技術が普及しておらず、広く流通しうる商品になりえていない。これらの課題に対し、「丹後地域加工食品品質向上連絡会」で問題を共有し、課題解決のための方策を検討する。

(2) 丹後のええもん うまいもん展開催事業

京都丹後ブランド産品会を支援し、京都、大阪、名古屋等の大都市圏において丹後産品及び地域紹介を目的として、「丹後のええもん うまいもん展」を開催する。

(3) 丹後王国「食のみやこ」との連携による丹後産品流通支援事業

丹後王国との連携により、京都市内をはじめとする近隣の大都市圏を対象に、農産物及び農水産加工品等の地場産品の販路開拓及び流通支援を行う。

4 染色体験・手機体験事業

観光客等が地域資源である丹後ちりめん及び織物に対する理解を深め、地場産業に触れてもらう機会を創出するため、網野染織研究会「茜」及び網野機業組合の協力を得て体験、展示事業を実施し、情報発信及び誘客の強化を図る。

IV 情報収集・提供事業（公益目的事業1）

1 展示即売室即売動向情報収集分析提供事業

展示即売室における日々の顧客、商品、販売情報の収集に取り組み、販売データを分析、加工、提供し、アミティ情報の発行により各種情報をタイムリーに提供し、業者の経営に寄与するとともに、業者との意思疎通の一助に資する。

2 ホームページによる地域資源発信事業

当センターオフィシャルホームページにおいて地域情報、センター情報、産品情報、地域企業情報等をホームページにより発信するとともにSNSツールを活用しセンターホームページへの誘導を図るとともにタイムリーな情報提供を行う。

また、地域自治体及び機関・団体等と連携し、地域資源情報等を積極的に交換し地域の魅力をPRする。

3 物産展等の販売機会情報収集提供事業

各地域地場産センターや地域内外のイベントなど地域PRに有効な物産展情報を収集し、出展意欲のある企業へ情報提供を実施し地域PRの機会を提供する。

V 地場産品展示普及支援事業（公益目的事業1）

1 地場産品常設展示

当センターの重要な機能及び事業の柱の一つである地場産品のPRを目指す常設展示即売事業は、地域産品の総合展示場として「丹後ちりめん」をはじめ地場産品約1700品目に及ぶ製品を展示している。

今後も年間を通して丹後を訪れる観光客をはじめ地域内外へも取扱品情報を発信するなど幅広く宣伝・啓発し、販路開拓とともに消費者ニーズの把握による需要拡大に努める。

2 丹後産品情報発信事業

コンシューマー向けカタログ（中元・歳暮の2種）の作成・配布に加え、ECサイト及びふるさと納税制度の活用により、通信販売事業を引き続き実施するとともに、消費者が欲する新商品及びサービスの開発を行う。

VI 会館提供・コミュニティー事業（収益事業1）

1 会場提供事業

センター施設を地域住民、企業、団体等の会議、研修会、展示会等に貸し出し、地域コミュニティーの場として地域活性化の一助に資する。

2 京丹後市企業立地推進事業

京丹後市が推進する企業立地の事業の中で、京丹後型ワークスタイルを推進するため当センターの「情報センター」を実践場所として活用する。

VII 誘客販売事業（収益事業2）

1 販売事業

来館者等の利便に資するため、土産品としてのキーホルダー等の販売を行う。

2 たんご朝市の開催

たんご朝市は、開設20年を迎え、地域住民・観光客等から好評を得ている。

また、生産者自らが自身の生産物の価値を検証し、価格を決定、販売する

展示即売室に常設の農産物直売所方式は消費者に好評であり、令和2年度においても引き続き実施するとともに、出品者の開拓、消費者へのアピールを行う。

3 野村克也ベースボール展示ギャラリー

野村克也氏からの貴重な寄贈品を展示し、郷土の英雄の偉功をたたえるとともに地域誘客の一助とする。

Ⅸ 管理事業

1 理事会・評議員会の開催

センターの適正・円滑な運営を図るため、理事会・評議員会を開催する。

(1) 定時理事会

開催予定	主な審議内容
令和2年5月	令和元年度事業報告・決算報告ほか
令和3年3月	令和3年度事業計画案・予算ほか

(2) 定時評議員会

開催予定	主な審議内容
令和2年6月	令和元年度事業報告・決算報告

2 全国地場産業振興センター協議会

全国の地場産業振興センターの連絡・連携を目的として同協議会が設立されており、令和2～3年度は当センターが幹事となる。

令和2年度正味財産増減予算書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業会計						収益事業会計			法人会計 (管理費)	内部取 引消去	合計
	公1						収1	収2				
	新商品・新技術 開発支援事業	人材育成事業	需要開拓事業	情報収集提供事業	地場産品展示普 及支援事業	小計	会館提供・コミュ ニティー事業	誘客販売事業	小計			
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用収益												
基本財産受取利息	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	6,250	0	750	7,000
事業収益	100,000	3,000	8,056,000	0	40,000,000	48,159,000	9,920,000	360,000	10,280,000	0	58,439,000	58,439,000
受講料収益	100,000	0	570,000	0	0	573,000	0	0	573,000	0	573,000	573,000
手数料収益	0	0	1,275,000	0	0	1,375,000	0	0	1,375,000	0	1,375,000	1,375,000
会場使用収益	0	0	0	0	0	0	9,200,000	0	9,200,000	0	9,200,000	9,200,000
受取受託産品頒布収益	0	0	4,120,000	0	40,000,000	44,120,000	0	0	44,120,000	0	44,120,000	44,120,000
受取受託産品販売収益	0	0	0	0	0	0	0	260,000	260,000	0	260,000	260,000
展示小間収益	0	0	1,962,000	0	0	1,962,000	0	100,000	100,000	0	2,062,000	2,062,000
施設貸付収益	0	0	0	0	0	0	720,000	0	720,000	0	720,000	720,000
認定セール交付収益	0	0	129,000	0	0	129,000	0	0	129,000	0	129,000	129,000
受取補助金	4,776,900	580,000	22,255,834	4,152,000	11,601,310	43,366,044	13,063,900	0	13,063,900	5,528,081	61,958,025	61,958,025
受取市町補助金	2,320,000	580,000	14,940,000	3,220,000	7,980,000	29,040,000	3,067,000	0	3,067,000	4,653,000	36,760,000	36,760,000
(指定正味財産からの振替額)												
国庫補助金	421,723	0	919,928	0	519,156	1,860,807	1,604,664	0	1,604,664	165,186	3,630,657	3,630,657
京都府補助金	421,723	0	70,794	0	519,156	1,011,673	1,604,664	0	1,604,664	165,186	2,781,523	2,781,523
京丹後市補助金	1,589,205	0	594,041	0	2,088,146	4,271,392	6,695,304	0	6,695,304	535,211	11,501,907	11,501,907
民間組合負担金	21,086	0	3,540	0	25,958	50,584	80,233	0	80,233	8,259	139,076	139,076
丹後1市2町負担金	3,163	0	531	0	3,894	7,588	12,035	0	12,035	1,239	20,862	20,862
受取負担金	82,000	0	800,000	0	240,000	1,122,000	1,810,000	0	1,810,000	0	2,932,000	2,932,000
受取負担金	82,000	0	800,000	0	240,000	1,122,000	1,810,000	0	1,810,000	0	2,932,000	2,932,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000	1,000	51,000	51,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	1,000
受取手数料収益	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000	0	50,000	50,000
経常収益計	4,960,150	584,250	31,113,084	4,153,250	51,842,560	92,653,294	24,793,900	410,000	25,203,900	5,529,831	123,387,025	123,387,025
(2) 経常費用												
事業費												
役員報酬	253,000	253,000	3,209,000	481,000	253,000	4,449,000	506,000	0	506,000	102,000	5,057,000	5,057,000
給料手当	187,000	269,000	12,680,000	2,172,000	4,034,000	19,342,000	166,000	21,000	187,000	1,159,000	20,688,000	20,688,000
臨時雇用賃金	0	0	15,000	0	4,695,000	4,710,000	0	0	4,710,000	0	4,710,000	4,710,000
福利厚生費	81,000	99,000	3,273,000	550,000	1,353,000	5,356,000	116,000	5,000	121,000	269,000	5,746,000	5,746,000
退職給付引当費用	3,000	4,000	190,000	18,000	5,000	220,000	3,000	0	3,000	21,000	244,000	244,000
会議費	0	0	30,000	0	0	30,000	0	0	30,000	13,000	43,000	43,000
旅費交通費	80,000	0	679,000	0	0	759,000	0	0	759,000	233,000	992,000	992,000
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31,000	31,000	31,000
通信運搬費	0	0	544,000	317,000	319,000	1,180,000	12,000	0	12,000	82,000	1,274,000	1,274,000
什器備品費	0	0	0	0	209,000	209,000	53,000	0	53,000	20,000	282,000	282,000
消耗品費	27,000	0	344,000	192,000	381,000	944,000	56,000	0	56,000	170,000	1,170,000	1,170,000
修繕費	481,000	0	200,000	0	549,000	1,230,000	100,000	0	100,000	320,000	1,650,000	1,650,000
印刷製本費	0	0	605,000	22,000	147,000	774,000	0	0	774,000	44,000	818,000	818,000
燃料費	0	0	300,000	0	0	300,000	0	0	300,000	20,000	320,000	320,000
光熱水費	255,000	0	2,340,000	0	2,481,000	2,736,000	3,260,000	1,000	3,261,000	881,000	6,878,000	6,878,000
賃借料	0	0	108,000	436,000	575,000	3,351,000	572,000	0	572,000	670,000	4,593,000	4,593,000
保険料	41,000	0	0	0	71,000	220,000	205,000	0	205,000	22,000	447,000	447,000
租税公課	741,000	0	252,000	0	1,930,000	2,923,000	4,006,000	1,000	4,007,000	364,000	7,294,000	7,294,000
負担金	0	0	121,000	0	18,000	139,000	0	0	139,000	178,000	317,000	317,000
委託費	268,000	0	987,000	0	1,669,000	2,924,000	3,367,000	1,000	3,368,000	383,000	6,675,000	6,675,000
広告宣伝費	0	0	278,000	0	210,000	488,000	0	36,000	36,000	0	524,000	524,000
保守料	0	0	0	144,000	0	144,000	0	0	144,000	0	144,000	144,000
資料購入費	0	0	0	10,000	0	10,000	0	0	10,000	0	10,000	10,000
普及促進費	0	0	0	0	310,000	310,000	0	43,000	43,000	0	353,000	353,000
手数料	0	0	60,000	0	457,000	517,000	0	0	517,000	0	517,000	517,000

令和2年度正味財産増減予算書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業会計										収益事業会計			内部取引消去	合計
	公 1					公 2					法人会計 (管理費)	計			
	新商品・新技術 開発支援事業	人材育成事業	需要開拓事業	情報収集提供事業	会場展示普及 支援事業	小 計	会館提供・コミュニ ティ事業	誘客販売事業	小 計						
諸謝金	100,000	0	198,000	0	0	298,000	0	0	0	0	65,000	0	363,000		
教材費	0	3,000	264,000	0	0	267,000	0	0	0	0	0	0	267,000		
会場整備費	0	0	800,000	0	0	800,000	0	0	0	0	0	0	800,000		
受託産品費	0	0	2,841,000	0	30,000,000	32,841,000	0	0	0	0	0	0	32,841,000		
受託商品費	0	0	0	0	0	0	0	0	193,000	0	0	0	193,000		
雑費	0	0	5,000	0	50,000	55,000	0	0	0	0	3,000	0	58,000		
減価償却費	2,569,848	0	1,766,475	0	3,531,534	7,867,857	0	0	0	10,897,317	879,395	0	19,644,569		
経常費用計	5,086,848	628,000	32,089,475	4,342,000	53,247,534	95,393,857	4,342,000	188,750	1,404,974	301,000	5,929,395	23,620,317	124,943,569		
当期経常増減額	△ 126,698	△ 43,750	△ 976,391	△ 188,750	△ 1,404,974	△ 2,740,563	△ 188,750	△ 1,404,974	△ 1,404,974	109,000	△ 399,564	1,583,583	△ 1,556,544		
2. 経常外増減の部															
(1) 経常外収益															
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 経常外費用															
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
他会計振替額	0	0	0	0	203,399	203,399	0	0	0	△ 109,000	1,176,785	△ 1,380,184	0		
当期一般正味財産増減額	△ 126,698	△ 43,750	△ 976,391	△ 188,750	△ 1,201,575	△ 2,537,164	△ 188,750	△ 1,201,575	△ 1,201,575	203,399	777,221	203,399	△ 1,556,544		
一般正味財産期首残高	△ 1,219,896	△ 1,226,883	△ 4,594,510	△ 1,974,551	△ 9,877,064	△ 18,892,904	△ 1,974,551	△ 9,877,064	△ 9,877,064	338,338	3,945,534	24,406,182	9,458,812		
一般正味財産期末残高	△ 1,346,594	△ 1,270,633	△ 5,570,901	△ 2,163,301	△ 11,078,639	△ 21,430,068	△ 2,163,301	△ 11,078,639	△ 11,078,639	338,338	4,722,755	24,609,581	7,902,268		
II 指定正味財産増減の部															
受取補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
一般正味財産への振替額	△ 2,456,900	0	△ 1,588,834	0	△ 3,156,310	△ 7,202,044	0	△ 3,156,310	△ 3,156,310	△ 9,996,900	△ 875,081	△ 9,996,900	△ 18,074,025		
当期指定正味財産増減額	△ 2,456,900	0	△ 1,588,834	0	△ 3,156,310	△ 7,202,044	0	△ 3,156,310	△ 3,156,310	△ 9,996,900	△ 875,081	△ 9,996,900	△ 18,074,025		
指定正味財産期首残高	13,381,620	5,000,000	12,773,829	5,000,000	42,105,132	78,260,581	5,000,000	42,105,132	42,105,132	117,379,859	16,430,752	117,380,140	212,071,473		
指定正味財産期末残高	10,924,720	5,000,000	11,184,995	5,000,000	38,948,822	71,058,537	5,000,000	38,948,822	38,948,822	107,382,959	15,555,671	107,383,240	193,997,448		
III 正味財産期末残高	9,578,126	3,729,367	5,614,094	2,836,699	27,870,183	49,628,469	2,836,699	27,870,183	27,870,183	338,619	20,278,426	131,992,821	201,899,716		

※運営資金短期借入金限度額 5,000,000円